



急増する東南・南アジアの留学生 ～その活力をいかに取り込むか～ シンポジウム

本シンポジウムは「地域経営グローバル化」戦略シンポジウムとして、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(大阪支社)の主催で、梅田ガーデンシティクラブ大阪で3月7日開催され、当財団から麻植事務局長が参加。

留学生政策の評価・分析、地方活性化政策との関連も研究される東工大佐藤由利子准教授、全国一留学生比率が高い市区别府市から安部純子氏、京都発留学生の就職・キャリア支援策 Global Kyoto Project を推進される仙石琢也氏などでパネルトーク。国の施策も重要だが、地域の特性に合わせた施策を行える自治体の役割が高まる、と三菱UFJリサーチ&コンサルティング山村和夫シニアコンサルタント。地域グローバル戦略化の推進策としても注目される。

